

青少年事業

# 小学生の夏休み体験教室

7/31 Thu

## 自由課題 ポスターの描き方



夏休みの自由課題に向けたポスターの描き方教室が開かれ、午前午後合わせて17名の小学生が参加しました。

伊藤美江先生の指導で絵と文字で伝えるポスターの描き方を学び、アドバイスを受けながら作品づくりに取り組みました。「楽しい」「おもしろい」と、言いながら個性豊かなポスターを描いていました。



8/1 Fri

## 環境教室① ソーラークッカー工作

### ～太陽でカップケーキを焼こう～

NPO 法人さがみはら地球温暖化対策協議会の北村さんの指導で、反射板などで太陽光を一点に集中させ食材を加熱調理するソーラークッキングの講座が行われ、15名の子供たちが参加しました。

地球温暖化や災害時に役立つ太陽エネルギーの活用などの話を聞いた後、ガスレンジマットやダンボールを利用して作ったソーラークッカーでカップケーキを焼きました。あいにくこの日は曇り空で日射が弱くうまく焼けるか心配されましたが、講座後半には青空になり、焼きあがったケーキを皆で美味しくいただきました。



8/22 Fri

## ドローン体験



ドローンの操縦などを体験する講座が青少年委員の近藤・小林両講師の指導で午前・午後の2回開催され4年生7名、5年生7名の計14名が参加しました。

基本的にドローン飛行には免許が必要ですが、免許がいない機体重量100g未満のドローンを使用して行われ、免許制度や使用する機体の説明を受けた後、実際にリモコンを操作してドローンを飛ばしました。最初は思うような方向にいかず苦戦していましたが、徐々にスムーズな飛行ができ、3チームに分かれて行った飛行レースを楽しんでいました。参加者からは「ドローンの操作が難しかった」「面白かったので、また開いてほしい」などの感想がありました。

ほかにもこんなに楽しい体験教室があったよ～



7/30 茶道体験

8/6 工作教室

8/8 環境教室②

8/17 モルック体験

8/20 ポッチャ体験

7/5 Sat

## 親子料理教室



毎回好評の親子料理教室に年長さんから小学6年生までの12組24名の親子が参加しました。

相模原市食生活改善推進団体わかな会の指導のもと、親子で協力しながら手作りピザと野菜サラダ、デザートはオレンジゼリーを楽しく作りました。子どもたちも生地をこねたり、盛り付けたりと終始にぎやかな笑顔が広がり、食の大切さを学ぶ良い機会となりました。



参加された山本さん親子から、感想をいただきました。

息子と父の二人で参加させていただき、息子は最初ドキドキしていましたが、グループ調理が始まると楽しそうに取り組み、みかんゼリーの完成も嬉しそうに見守っていました。

ピザ作りでは苦手なキノコやナスにも挑戦し、「美味しい!」と言って喜んでいました。わかな会の皆様の優しいサポートのおかげで、親子ともに楽しく貴重な経験となりました。



山本さん親子

9/13・20 Sat

## 歴史講座

### ～百歳西倉勝 失われた記憶を語り継ぐ～

第二次世界大戦終結から今年で80年、戦争の記憶が徐々に失われつつありその伝承が課題となっています。星が丘公民館では9月13日に、相模原市在住で平和記念展示資料館（東京都新宿区西新宿）で語り部をされている西倉勝さんをお招きし歴史講座を開催しました。

西倉さんは昭和20年1月に19歳で旧日本軍に召集され終戦後シベリアの収容所に約3年間抑留、強制労働を強いられました。今回の講座ではその過酷な収容所体験をお話いただきました。90歳で語り部となり、百歳を迎えた今も「自分が経験したことを二度と繰り返させない。戦争は二度と駄目、人間と人間が殺し合うのは駄目。」と戦争を知らない世代に精力的に伝え続けています。

9月20日には、講座受講者55名のうち11名が平和祈念展示資料館を見学しました。同館は、戦後の兵士・強制抑留者・海外からの引揚者の労苦について理解を深めてもらうため様々な実物資料・映像・ジオラマ等を戦争体験のない世代にも分かりやすく展示してあります。興味のある方は出かけてみてください。

